

表1. 日本の港湾区域に生息するネズミのレプトスピラ保有状況 (2004~2005.2)

調査機関	捕獲地	捕獲頭数						合計
		ド ブ ネズミ	ク マ ネズミ	ハツカ ネズミ	ア カ ネズミ	ハ タ ネズミ	エ ゾ チ ネズミ	
小樽検疫所	小樽港	40	7					47
	石狩港	4					1	5
	函館港	1						1
	苫小牧港	12					1	13
	花咲港	2					1	3
	稚内港	4						4
	紋別港	6						6
	留萌港	14						14
	室蘭港	6					2	8
仙台検疫所	仙台塩釜港	27		12				39
	石巻港	43	3	6				52
	小名浜港	2						2
	八戸港	2						2
	青森港	4						4
	宮古港	6						6
	気仙沼港	4						4
成田空港検疫所	成田空港				8			8
東京検疫所	京浜港	4	2	11				17
	京浜港(川崎)	7						7
	鹿島港	8	1	1				10
	東京空港		1					1
新潟検疫所	新潟港	25		4	14	2		45
	伏木富山港	6						6
	新潟空港			2	2	1		5
名古屋検疫所	名古屋港	38	4	1				43
清水検疫所支所	清水港	56						56
四日市検疫所支所	四日市港	4						4
大阪検疫所	大阪港	3		3				6
関西空港検疫所	関西空港	78		62				140
神戸検疫所	神戸港	25	2	3				30
広島検疫所	広島港	4		1				5
福岡検疫所	博多港	5		9				14
門司検疫所支所	関門港	40		16				56
長崎検疫所支所	長崎港	1						1
那覇検疫所	那覇港	61(1)	7					68(1)
那覇空港検疫所	那覇空港	3	1					4
合計		545(1)	28	131	24	3	5	736(1)

※ ( ) 内は、レプトスピラを分離したネズミ数再掲。

調査名	調査者	調査期間	調査地(県、市町村)	調査場所の具体例	実施者人数	調査回数	代表的調査員	備考
長野県原村、高土町、八千穂村	藤田博己	2004年2月21日～23日	長野県、上高地、大里村	高山の草むらなど	3	28	アカネズミなど	協力：福井大
長野県佐久市、軽井沢町	藤田博己	2004年5月2日～3日	長野県、上高地、大里村	高山の草むらなど	4	21	アカネズミなど	協力：福井大
長野県	角坂照貴	2004年5月23日～24日	長野県、上高地、大里村	高山の草むらなど	2	7	アカネズミなど	協力：鹿角環境保健センター
名古屋市長春1	藤田博己	2004年5月31日	名古屋	住宅	2	1	クマネズミ	
北海道	藤田博己	2004年6月18日～19日	北海道、上高地、大里村	高山の草むらなど	4	28	アカネズミなど	協力：福井大、北海道衛生研究所
長野県、山梨県ダニ調査	藤田博己	2004年6月18日～20日	長野県、上高地、大里村	高山の草むらなど	6	50	クマネズミ、ドブネズミ、クマネズミなど	
長野県調査者	川端重樹、高橋英之	2004年6月25日～27日	長野県、上高地、大里村	高山の草むらなど	8	7	ドブネズミ	
名古屋市長春2	角坂照貴	2004年7月6日～8日	名古屋	マンホール	4	9	ドブネズミ	
名古屋市長春3	角坂照貴	2004年7月8日～10日	名古屋	マンホール	2	14	ドブネズミ	
山形県湯野山付近	藤田博己	2004年7月29日～30日	山形県、湯野山	山林、田畑など	4	41	ヒメネズミ、アカネズミなど	協力：大原研究所、山形衛生研究所
山形県湯野山付近	藤田博己	2004年8月3日～5日	山形県、湯野山	山林、田畑など	4	4	ドブネズミ	協力：福井大
名古屋市長春4	角坂照貴	2004年8月7日～8日	名古屋	マンホール	4	3	ドブネズミ	協力：福井大
長野県調査者	藤田博己	2004年8月18日～19日	長野県、上高地、大里村	高山の草むらなど	4	25	ドブネズミ	
大原調査者	藤田博己	2004年8月30日～8日	大原	街路、歩道	4	2	ドブネズミ	
山梨県調査者	藤田博己	2004年9月1日～2日	山梨県	マンホール	4	2	ドブネズミ	
山梨県調査者	藤田博己	2004年9月18日～19日	山梨県	山林、田畑など	4	3	アカネズミ	協力：福井大
山梨県調査者	藤田博己	2004年9月27日～30日	山梨県	山林、田畑など	3	6	アカネズミ	協力：鹿角環境保健センター
名古屋市長春5	角坂照貴	2004年10月16日	名古屋	マンホール	4	1	ドブネズミ	協力：福井大
長野県調査者	藤田博己	2004年10月10日～11日	長野県、上高地、大里村	高山の草むらなど	4	4	アカネズミ	
長野県調査者	藤田博己	2004年10月21日～23日	長野県、上高地、大里村	高山の草むらなど	6	18	ヒメネズミ、アカネズミなど	
名古屋市長春6	角坂照貴	2004年10月26日～28日	名古屋	山林、田畑	4	2	アカネズミ	
長野県調査者	藤田博己	2004年10月29日～11月1日	長野県、上高地、大里村	高山の草むらなど	4	45	アカネズミ	協力：福井大、鹿角環境保健センター
長野県調査者	藤田博己	2004年11月7日～11日	長野県、上高地、大里村	高山の草むらなど	1	31	アカネズミ	
京都府調査者	角坂照貴	2004年11月17日～18日	京都府	山林、田畑	4	5	アカネズミ	
名古屋市長春7	角坂照貴	2004年11月21日～25日	名古屋	山林、田畑	7	96	アカネズミ	
鳥取県調査	藤田博己	2004年11月30日	鳥取県	山林、田畑	1	1	ドブネズミ	協力：鳥取環境研究所
福岡県調査	藤田博己	2004年12月1日	福岡県	山林、田畑	4	1	クマネズミ	
名古屋市長春8	角坂照貴	2004年12月1日	名古屋	山林、田畑	4	1	クマネズミ	
名古屋市長春9	角坂照貴	2004年12月1日	名古屋	山林、田畑	4	1	クマネズミ	
池田県調査	藤田博己	2004年12月3日～5日	池田県	山林、田畑	4	2	クマネズミ、ジャコウネズミ	協力：福井大
名古屋市長春10	角坂照貴	2004年12月7日	名古屋	地下街	4	1	クマネズミ	
兵庫県調査	角坂照貴	2004年12月7日～8日	兵庫県	山林、田畑	4	3	クマネズミ、ヒメズミ	
名古屋市長春11	角坂照貴	2004年12月8日	名古屋	山林、田畑	4	3	アカネズミ	
名古屋市長春12	角坂照貴	2004年12月15日～17日	名古屋	山林、田畑	4	4	アカネズミ	
名古屋市長春13	角坂照貴	2005年1月11日～15日	名古屋	山林、田畑	4	63	ドブネズミ	協力：池田県高橋試験場
名古屋市長春14	角坂照貴	2005年1月14日	名古屋	山林、田畑	4	3	アカネズミ	
名古屋市長春15	角坂照貴	2005年1月19日～20日	名古屋	地下街	4	1	クマネズミ	
名古屋市長春16	角坂照貴	2005年1月27日	名古屋	地下街	4	4	クマネズミ	
名古屋市長春17	角坂照貴	2005年2月3日～10日	名古屋	地下街	4	6	クマネズミ	
名古屋市長春18	角坂照貴	2005年2月17日	名古屋	地下街	4	1	クマネズミ	

## 研究成果の刊行に関する一覧表

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻	ページ	出版年
原著論文					
Furuta Y, Ohtani F, Aizawa H, Fukuda S, Kawabata H, Bergström T.	Varicella-zoster virus reactivation is an important cause of acute peripheral facial paralysis in children.	<i>Ped. Infect. Dis. J.</i>	24	印刷中	2005
Masuzawa T, Hashimoto N, Kudeken M, Kadosaka T, Nakamura M, Kawabata H, Koizumi N, Imai Y	New genomospecies related to <i>Borrelia valaisiana</i> species isolated from mammals in Okinawa archipelago, Japan.	<i>J. Med. Microbiol.</i>	53	421-426	2004
Koizumi N, and Watanabe H	Leptospiral immunoglobulin-like proteins elicit protective immunity.	<i>Vaccine</i>	22	1545-1552	2004
中村正治、平良勝也、大野惇、増澤俊幸、角坂照貴、川端寛樹、小泉信夫、藤田博己	沖縄県におけるレプトスピラの保菌動物調査	日本獣医師会雑誌	57	321-325	2004
Inayoshi M, Naitou H, Kawamori F, Masuzawa T, Ohashi N	Characterization of <i>Ehrlichia</i> species from <i>Ixodes ovatus</i> ticks in the foot of mount Fuji in Japan.	<i>Microbiol. Immunol</i>	48	737-746	2004
増澤俊幸、金田一秀、角坂照貴、小泉信夫、川端寛樹、中村正治、平良勝也、今井康之	ライム病の存在が予期されなかった沖縄で見いだされたライム病関連ボレリアの性状	獣医畜産新報	57	662-664	2004
野田伸一、山本進、藤田博己	鹿児島県北西部におけるマダニ類の季節消長	日本ダニ学会誌	13	83-86	2004
Kawabata H, Norris SJ, Watanabe H.	BBE02 disruption mutants of <i>Borrelia burgdorferi</i> B31 have a highly transformable, infectious phenotype.	<i>Infect. Immun.</i>	72	7147-7154	2004
総説					
真鍋恵津子、寄藤和彦、藤田博己	トピックス 野兔病	検査と技術	33	89-91	2005
Masuzawa, T	Terrestrial distribution of the Lyme borreliosis agent <i>Borrelia burgdorferi sensu lato</i> in east Asia.	<i>Jpn. J. Infect. Dis</i>	57	229-235	2004
小泉信夫、渡辺治雄	日本におけるレプトスピラ感染症の現状	日本醫事新報	4175	97-98	2004
藤田博己	話題の感染症 野兔病	モダンメディア	50	99-103	2004
単行書					
増澤俊幸、小泉信夫、川端寛樹、藤倉孝夫、柳原保武、岡本能弘	WHO ヒトのレプトスピラ症の診断、サーベイランスとその制御に関する手引き 日本語訳	本研究班		1-117	2005
藤田博己	野兔病. 感染症予防必携(第2版)	日本公衆衛生協会		384-388	2005
藤田博己	野兔病	感染症 朝倉書店		173-175	2004
増澤俊幸	レプトスピラ病	感染症 朝倉書店		188-191	2004
増澤俊幸	ライム病	新興再興感染症 日本評論社		145-149	2004
増澤俊幸	ライム病(Lyme disease)	共通感染症ハンドブック 日本獣医		220-221	2004

		師会			
増澤俊幸	レプトスピラ病(Leptospirosis)	共通感染症 ハンドブック 日本獣医師会		234-235	2004
吉川泰弘, 本間守男, 藤田博己	野兔病	感染症の診断・治療ガイドライン 2004 医学書院		170-171	2004
増澤俊幸	ライム病	感染症の診断・治療ガイドライン 2004 医学書院		172-173	2004
小泉信夫, 渡辺治雄	レプトスピラ症	感染症の診断・治療ガイドライン 2004 医学書院		180-181	2004
川端寛樹	ライム病	家庭医学大 全科. 法研		2718- 2719	2004
川端寛樹	レプトスピラ症 (ワイル病)	家庭医学大 全科. 法研		2772- 2773	2004
川端寛樹	回帰熱	感染症の辞典, 朝倉書店		40-44	2004
川端寛樹	ライム病	感染症の辞典, 朝倉書店		251-253	2004
小林睦生	シラミ症	感染症の辞典, 朝倉書店		121-122	2004
小泉信夫	レプトスピラ症	感染症の辞典, 朝倉書店		267-268	2004
小泉信夫, 渡辺治雄	ワイル病秋やみ混合ワクチン	ワクチンの事典 朝倉書店		183-193	2004
その他					
本田俊郎, 中山浩一郎, 吉國謙一郎, 石谷完二, 新川奈緒美, 蔵元強, 川元孝久, 藤田博己, 斎藤あつ子, 矢野泰弘, 高田伸弘, 川端寛樹	鹿児島県で捕獲した野鼠からの病原体検索	鹿児島県環境保健センター所報	5	65-69	2004
藤田博己	野兔病広範囲 血液・尿化学検査, 免疫学検査 (3)	日本臨床		印刷中	2005

### 病原微生物危険情報

川端寛樹, 渡辺治雄, 多田有希, 木村幹男	ライム病血清診断に関する注意の呼びかけ	病原微生物 検出情報	25	208	2004
------------------------	---------------------	---------------	----	-----	------